

令和元年 6 月 21 日

きらびか まなる

【レベルアップ講習会】

(日時) 令和元年 6 月 6 日(木) 10:00～12:00

(場所) 新居浜市福祉センター(ふれあいプラザ)第2研修室

(内容) ー「がんばらない」片付けと子育てー

前半 「片付け遊びワークショップ」

知育トランプを使った遊びを通して片付けを学ぶワークショップ

後半 「動物顔の鉛筆立て作り」 木工工作

講師：『瀧本真奈美さん』

- ・ 「クラシング」代表
- ・ 整理・収納を中心に、好きなインテリアの仕事で全国各地を飛び回っている
- ・ 新居浜暮らしブロガー
- ・ 5年前までは看護師として働いていた
- ・ シングルマザーで多忙な子育て経験

1. 今の子育て世代に伝えたいこと (講師ご自身の子育てを振り返りつつ)

子育てで心がけること … **忙しくても本当の笑顔で！**

そのために大切だと感じること … 自分らしい暮らしへのこだわり、生活空間

時短に欠かせない愛用アイテムをブログで紹介している 是非ご覧あれ

子育てを難しく考えなくてよい …

ママが笑って ⇒ 結果的に そのひとつ片付けの出来る子になる

2. 「やさしいママ」でいる為の秘訣を紹介 多忙なママたち(さまざまな分野で活躍中のママ)へ

がんばらなくていい！ 時短で出来る方法をキャッチ！ この出会いから時短に目覚める

『片づけなさい！』とママが怒るのではなく、楽しそうに片づけをしている姿を見せる

目の当たりに 子供にもビフォーアフターを実感させる

物をカテゴリーで仕分けするのではなく、どのタイミングに使うかでグループを考える

3. 片付けの出来る子の育て方

- ① 物には名前がある
- ② 名前を知ること、それを更に良く知ろうとする
- ③ 何に役立つか？
- ④ 何処に置くと、その物が喜ぶか？
- ⑤ その物にとって最良の片付け場所を考える子に育つ
- ⑥ 名前を沢山知ること = 許容範囲の広さ

*乳幼児期に ただただ、物の名前を 沢山教える それだけでよい

令和元年 6 月 21 日

きらぴか まなる

4. 片付け遊びワークショップ

下記の流れを、知育トランプ(日用品のカード)で遊びながら、体感した

5 人ずつのグループに分かれて、競い合いながら楽しく片付けのプロセスを学んだ

物を探すところから始まると、家事にかかる時間が長くなってしまう(目の前に散らかったカード)

↓

物の名を知る 物の役目を考える(カードを 1 枚ずつよく見て、何に役立つかを考える)

↓

収納は、パッと見て何がどこにあるのかすぐわかるようにする(カードを七並べの様に整列)

↓

きれいに整っていて 即、取って使える(銘々、同じ仲間だと思うカードを 2 枚ずつ抜いていく)

↓

頭を使わなくても準備ができる(カードをカテゴリーで分けたり、使うタイミングで分けたりする)

↓

ストレス軽減 結果的に時短につながる(講師の言うカードを探し、グループごとで速さを競う)

↓

そういう場所がひとつずつ増えていくと『片づけ』が早くなる(家の間取り図にカードを置く)

↓

『片づけ』これはママが笑顔でいるために大切なこと！

(感じたこと)

- 家庭によって置き場所や仲間と思う物が異なっていて面白かった(マスク&靴下とか etc…)
- 片づけ方に正解不正解はないが使用頻度によって見せ方を工夫
- 別の物と捉えがちな物でも 生活動線を考えて使うタイミングが同じ物を同じ所へ置くと便利
- 自分らしい暮らしへのこだわりが大切 人真似でない こだわりが長続きのもと
- 物は少なく！と聞いたが、時短アイテムの必要性を理解していない現状では捨てられない～
- ママが笑顔になると子供も嬉しい スッキリとしたお部屋で過ごす穏やかな顔になる
- “物の名前を沢山知る” それだけで穏やかな心となるのなら日常保育におおいに生かしたい
- 後半の工作では、木目の表と裏を教わりながら自分なりに可愛い作品が仕上がった



片づけ遊びワークショップ

